

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区永犬丸2丁目9-1、102

団体名 まるりょう絃

代表者 森分佑基

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	まるりょうげん	
団体名	まるりょう絃	
(ふりがな)	もりわけゆうき	
代表者氏名	森分佑基	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区
	主たる事業所	
事業概要	有害獣駆除とペットフード加工・製造および販売	
企業・NPO法人等の別	NPO法人等（企業以外）	
業種（企業のみ）		
従業員数（企業のみ）		
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://www.instagram.com/genxmaru/">https://www.instagram.com/genxmaru/</a>	

## 連絡先

担当部署	営業部
担当者	森分佑基
電話番号	080-6385-4952
メールアドレス	<a href="mailto:genxmaru@gmail.com">genxmaru@gmail.com</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 まるりょう絨

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					事業所内で使用していない部屋の電気をオフにするなど節電に努めている。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					捕獲した有害獣の肉を廃棄せず、ペットフード用に加工・製造および販売活動を行っている。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					罠で有害獣を捕獲する際に罠が故障した場合、修理を施し再利用することで無駄を省いている。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					有害獣の肉を無駄にしないために加工肉の質の向上やサービスの向上に取り組むべくお客様とのコミュニケーションを図り商品開発に取り組んでいる。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					近年、アライグマにより人家への影響が拡大している。アライグマ、鹿、イノシシなどの野生中の理解を広めるためにSNSを使って周知している。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					意識していることは猟場の事前調査を徹底しているため、入山し、罠を設置し、下山するまでは極力時間をかけないようにしている。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					今後、人材採用をする際は性別国籍問わず、能力に見合った人材を積極的に採用していく方針	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					ハラスメントに関する研修やセミナーに積極的に参加し理解を深めていく	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					運動を推奨し健康な心身を持続させていく	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					現地での研修を通して継続したスキルアップを図る。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					反社会的勢力の排除、不正競争行為の防止に努める。	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	経済(3)①
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					SDGsへの取り組むため日々学習をして知識を吸収している。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	社会(4)③
								ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 6年 2月 16日  
 まるりょう絃

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

私たちは、有害獣として指定された動物の駆除業務を行っております。この活動を通じて、我々はただ獣を駆除するだけでなく、その肉を有効利用し、ペットフードへと加工・製造・販売しております。こうした取り組みは、獣たちの命の価値を社会に還元し、生物多様性の保護及び責任ある消費と生産（SDGs目標12）に貢献しています。私たちのビジョンは、持続可能な社会の実現に向けて、一步でも前進することです。そのために、獣たちの命を無駄にすることなく、社会的価値へと変換し、SDGsの達成に貢献することを目指しています。

## ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「〇」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		私たちは、有害獣駆除事業を通じて、環境保護に積極的に貢献しています。駆除された動物の肉をペットフードへと加工することで、廃棄物の削減とリサイクルの促進を実現しております。	指標（KPI）	ペットフード製造における駆除された動物の肉の再利用	指標
社会			目標値		環境（2）ウ
環境	〇		その他 (その他の場合) (2025)年	2025年末までに年間720キロの再利用	
経済		動物福祉への配慮を基本方針とし、ペットの健康と幸福を支える高品質なフードの提供に努めています。地域住民の安全と安心を確保するための情報提供に力を入れています。	指標（KPI）	地域コミュニティへの貢献活動の数	指標
社会	〇		目標値		社会（2）ウ
環境			その他 (その他の場合) (2025)年	2025年までに年間10回の貢献活動を実施	
経済	〇	有害獣駆除という地域社会のニーズに応えます。ペットフード市場への新しい価値を提供することはイノベーションの促進（SDGs目標9）にもつながります。	指標（KPI）	製品に関する透明性情報の提供	指標
社会			目標値		社会（3）イ
環境			その他 (その他の場合) (2025)年	2025年までに全製品において透明性のある情報提供を実現	

## 記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 　　まるりょう絃

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
17 食品ロス削減サポーター	身近な人たちへの食品ロスへの啓発

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。